

(別 紙)

国立大学法人名古屋工業大学の会計監査に関する提案書

1 監査法人等の概略

(1) 監査法人の名称、代表者、所在地、出資金（資本金）

(2) 業務収入（営業収益）（最新のもの）

(3) 経常利益（当期利益）（最新のもの）

(4) 本学担当地区（名古屋地区）の所在地

(5) 人員構成（平成23年3月）

事 項	法人全体	名古屋地区事務所	備考
代表社員及び社員	名	名	
職員 公認会計士	名	名	
〃 公認会計士試験合格者等(会計士補を含む。)	名	名	
〃 その他	名	名	
計	名	名	

2 国立大学法人等に関する業務の実績（平成22年度）

(1) 国立大学法人との監査契約実績数及び契約先名

(2) 独立行政法人との監査契約実績数及び契約先名

(3) 大学(短期大学を除く。)を設置している学校法人との監査契約実績数及び契約先名

(4) 財務会計システム（富士通製）に関与した業務実績

(5) 国立大学法人における支援業務（研修等）の実績及び内容

3 本学における監査の実施方法等

(1) 会計監査に関する基本姿勢（平成23年度から平成25年度）

監査方針、着眼点、重点項目など

(2) 具体的な実施方法（平成23年度から平成25年度）

① 監査計画

- ・ 年間の監査予定日数及び人員（月毎の人日を記載）

・ 監査項目等

○平成23年度

(単位:人日)

月 監査項目等	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	計
合 計													

② 監査手法

期中監査、決算監査等の監査手法

※ なお、平成24年度及び平成25年度については、上記に準じて作成（年間の監査予定日数及び人員（人日）は記載のこと。）。

(3) 監査実施体制（平成23年度から平成25年度）

- ① 実際に監査を行う監査担当者（監査責任者、監査実施担当者、監査補助者）の編成及び監査人員
- ② 監査担当者の有する資格、役割分担及び国立大学法人、独立行政法人での実務経験内容

※ 各年度毎に記載すること。

(4) その他の提案事項

- ① 本学に関する特筆すべき提案事項
- ② 複数年による特筆すべき提案事項

4 監査見積費用

(1) 監査費用の見積額及び算定内訳

	延べ人日数	単価（円）	計（円）
監査責任者			
公認会計士			
公認会計士試験 合格者等（会計士 補を含む。）			
その他			
消費税			
合 計			

（２）見積費用の考え方

- ① 旅費等の必要経費等
- ② 監査日程等監査内容に大幅な変更が生じた場合の費用変更方法

※ 各年度毎に記載すること。